

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	民生委員活動事業			事業コード	0349
担当課等	所属名	保健福祉部 地域福祉課	担当係名		
	課長名	保健福祉部 地域福祉課 沼田由子	担当者名	佐藤俊治	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	いきいきとして安心できる暮らし	コード 1	施策	ふれあいが広がる地域福祉の実現	コード 7
	基本事業	地域福祉の充実	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 3款 1項 1目 民生委員活動事業(002-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 23年度～)		
事務事業の概要	地域住民の福祉の増進を担う民生委員活動を円滑に進め、地域福祉の充実を図る。					
根拠法令等	民生委員法(昭和23年法律第198号), 民生委員法施行令(昭和23年政令第226号)					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
昭和23年の民生委員法の制定による。						
この事務事業に対して関係者(市民, 議会, 事業対象者, 利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
民生委員推薦団体(町内会等)から、民生委員業務は多忙で困難を伴うため引き受け手がないとの意見がある。市民から、民生委員の研修をより充実させるべきとの意見がある。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
市民ニーズの多様化, 高齢者世帯の増加, 個人情報意識の高まりなどから、民生委員へ寄せられる相談支援の内容が複雑化することが予想される。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	地区民生児童委員協議会 市民 民生委員	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 地区民生児童委員協議会数	単位	団体
				B. 人口	単位	人
				C. 民生委員数	単位	人
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) ・民生委員への活動支援 ・民生委員等の参加する会議等を開催した。 ・民生委員の一斉改選(566名)に伴う業務を行った。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) ・民生委員等の参加する会議等を開催する。 ・各地区民協との懇談会を実施する。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 会長会議数	単位	回
				B. 民生委員活動日数	単位	日
				C. 自主活動・地域福祉活動	単位	回
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	民生委員が、市民に対して充実した相談支援活動をできるようにする。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 相談支援件数 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】	単位	件
				B. 証明件数 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】	単位	件
				C. 訪問回数 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】	単位	回
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	地域福祉活動の促進が図られている	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	アンケート調査「ボランティア活動をしたことがある」と答えた市民の割合(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	地区民生児童委員協議会数	団体	28	28	28	28	28	28	26年度 28
対象 指標B	人口	人	297592	297267	297267	297267	298,148	298,148	26年度 298,148
対象 指標C	民生委員数	人	547	547	556	554	556	556	26年度 556
活動 指標A	会長会議数	回	12	12	12	12	12	12	26年度 12
活動 指標B	民生委員活動日数	日	84569	85683	80000	88360	80000	80000	26年度 80000
活動 指標C	自主活動・地域福祉活動	回	22853	23760	20000	22149	20000	20000	26年度 20000
成果 指標A	相談支援件数	件	20417	20210	20000	20321	20000	20000	26年度 20000
成果 指標B	証明件数	件	694	821	7000	761	1000	1000	26年度 1000
成果 指標C	訪問回数	回	139686	138219	130000	152785	130000	130000	26年度 130000

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	****
事業費	A	千円	34,956	34,994	35,031	34,874	35,337	35,337	****
財源 内訳	④国	千円							****
	⑤県	千円							****
	⑥地方債	千円							****
	⑦一般財源	千円	34,956	34,994	35,031	34,874	35,337	35,337	****
	⑧その他	千円							****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	34,956	34,994	35,031	34,874	35,337	35,337	****
	延べ業務時間数	時間	1,700	2,000	2,100	2,100	2,500	2,000	****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	6,800	8,000	8,400	8,400	10,000	8,000	****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	41,756	42,994	43,431	43,274	45,337	43,337	****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 民生委員への助言・指導、研修会等の実施などにより、民生委員活動の充実が図られることで、民生委員による市民への相談・生活支援が拡充できることから、地域福祉活動の促進につながる。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他 理由:
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 世帯数等、担当地区の実情に応じた民生委員を適正配置することにより、成果の向上が期待できる。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 福祉支援を必要とする住民と行政をつなぐ役割を担う活動であることから、当該事業を廃止・休止すれば市民生活に重大な支障が生じる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 削減することにより、民生委員活動に必要な通信連絡費、交通費等に不足が生じ、活動が停滞する。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 民生委員活動を充実するための連絡調整や研修会の実施に要する事務であるため、これ以上の削減はできない。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 相談・研修体制を確立し、民生児童委員の指導・相談技術の向上を図る。また、地域福祉活動の向上のため、民生委員協議会、福祉推進会和協議し、地域ぐるみの活動となるような働きかけを行う。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 高齢化や核家族化などによる相談内容の多様化、民生委員へのなり手の減少。 相談内容の多様化については、民生委員の資質の向上のために時代の変化に対応した研修内容や事例紹介を行う。 民生委員のなり手の減少については、町内会や福祉推進会和協力し適任者の把握と受諾の働きかけを行う。</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>高齢者人口の増加と、無縁社会などといわれるように孤立化・孤独感を抱く世帯の増加も問題となっている。このため民生委員に対する相談内容も従来に比べ複雑多岐にわたってきており、その困難さと重要性が高まってきている。一方、民生委員の引き受けてがいないなどの問題も生じてきていることから、民生委員活動の支援の努めながら一斉改選に伴う事務を行った。</p>							
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>複雑で多様化する福祉ニーズに対応するため、事業を継続しながら研修事業の見直しなどを図りつつ民生委員活動の支援の充実を図っていく。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携							
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止								